

出張町長室（大溝校区／第1回）開催結果概要

- 1 開催日時：令和7年12月15日（月）
第1部 13時00分～13時40分
第2部 19時00分～20時00分
- 2 場開催所：大溝コミュニティセンター研修室
- 3 参加者数：2名（第1部1名／第2部1名）
- 4 主な意見と回答

○基本設計は理解できます。基本設計で町民の意見を聞くということですか。

（町長）9月議会で基本設計の設計費について付帯決議が出されました。もともと基本設計の中で、3回ほど住民説明会をする予定でしたが、議会から今の状況が知らされていないという声がありましたので、10月下旬に各校区で3回、3日間で開催したところです。基本設計においては、進捗に応じ住民説明会を開催し皆さんの意見を聞くということにしています。

○アクアスへの指定管理料が年間2,500万円程度と聞きましたが。

（事務局）多世代交流棟に係る指定管理料については、年によって変動がありますが、管理に係る費用として800万円、施設・設備の修繕に500万円、その他高齢者等への入館料の減免分を含めて2,500万円程度となっています。

○町内利用者が4割程度とのことですが、新たな施設は町内利用者をターゲットとするのですか。また、温泉施設は民間で十分やれる話ですから、行政が手を出すところではないと思いますが。

○基本的に公営の温浴施設は赤字が多い。他の自治体でも健全運営ができない施設が多くあり、そのような自治体は、廃止や民間施設の利用という判断をすることが多い。公営では経営感覚で考えることができずだめだと思います。民間的な発想や専門的な能力が必要だと思いますが。

（町長）町外の方が利用できないわけではありませんが、町の公共施設として運用していくこととしています。運営につきましても現在3セクで行っていますが、この状態では難しいと考えています。どのような形で運営するのか現段階では決まっていますが、並行して検討していきたいと考えています。また、健康福祉センターは、健康、福祉の面から行政として必要であると判断しています。利用者が継続を望む一方、経営難で撤退すべきとの声が、聞こえないだけであるのも事実です。ただ、私は、令和5年度から協議いただいた答申や報告を踏まえて進めていく方針を表明しており、施設規模や運営については財政、収支面から最小限のものであることが必要である

と考えています。また、現在、指定管理者制度3セクで運営していますが、社長が町長であり十分に関わることができません。他の取締役も別に本業を持つ町内の事業者等なので同様です。このような体制ですから経営が脆弱になっていることは否めません。この指定管理者制度がベストかと言えばそうとは言い切れない部分もあり、その辺りの検討は重要になってくると思います。

○新たな施設は、町の費用で建てるのですか。集約化とか複合化事業、除却事業も令和7年から起債が使えるようになってきているかと思います。町の単独費用でやると、後々の財政的な負担が大きく、最終的に基金の取り崩しなどが必要になり、ともすると旧赤池町（現福地町）のように再建団体になる恐れもあり、単費での整備は避けてもらいたいと思います。

○他の自治体は過疎債で同様の施設を建てていると聞きますが、そのような有利な起債を活用していただきたい。

（町長）そこはまだ具体的にはなってませんが、交付金や補助金を活用したいと思っています。また、大木町は、過疎債は使えません。有利な起債となると緊急防災事業債です。基金は50億円程度ありますが使い出したら残高の減少が早いと思います。そのような状況になることは避けたいと思っています。

○大木町は公共施設の整備というのが他にも多くあると思います。温浴施設は公共施設の中でも優先度は低い施設です。このような施設に単費を使うべきではないと思います。

（町長）温浴施設の大規模改修に使える補助金や交付金、起債はなく、単純な改修となると単費での整備になります。

○町長は財源確保に向け国や県、知事などとのパイプ作りを行っていますか。

（町長）知事も忙しく直接ということで、お会いすることはなかなか難しいですが、町村会や他の団体の役員として会うこともあります。また、県の政策支援課長とのつながりがあり、様々な情報をもらったり、窓口として相談したりもしています。県は東京事務所などがあり国とのつながりも強いですが、町村では国とのつながりは弱い部分がありますので、県とのパイプをさらに強力にしていくことを行っています。

○アクアスを無償で譲渡を受けます、頑張ってくださいと大木町出身者などで手を挙げる人はいないのですか。

（町長）それなりに集客が見込める普通の温泉だとあるのかもしれませんが、公的な部分もあることや、建物に手を入れる必要もあるためなかなか難しいではないかと思っています。

○本当にきちんとした健全経営ができないなら、廃止すればいいのではないかと思います。これからもいろんな社会保障費もさらに増えますし、人口減少も進みます。もっと優先の高い課題からやっていただきたいと思います。

(町長) そういう声もあると思います。ただ、これから基本設計をしていく中で費用が明らかになり、また、いろんな声も出てくると思います。しかし、最大公約数を取るのがこの職でもありますし、公約の中でも再構築をしていくというのを示しています。やはり数千万円を使って何も変わらないではいけないと思います。

○今回議会で、付帯決議が出されましたが、議員の中では、賛成として住民の意見を聞きなさいという意見と、反対として聞く必要はないという意見があったと聞いていますが、どういことでしょうか。

(町長) 一人の政治家として言わせてもらえば、付帯決議はいらないと思っています。なぜかと言うと、議員自らが住民の意見を聞き、それをもって自分の考え、意見を議会で出せばいいという考えだからです。今回は、施設を残すとか廃止とかいろんな考えあったからだと思います。